

表彰者名：胆沢平野土地改良区 様（岩手県奥州市）

表彰理由：胆沢ダム水源地活性化協議会の構成団体として、「水土里の皆廊」などのイベントを開催、胆沢ダム及び水資源の大切さを地域に浸透させ、さらに子供たちの様々な体験学習の機会をつくるなど、ダムを利用した地域活性化に貢献された。



小学生等が参加した水に親しむウォークラリー（夏に開催）



胆沢ダム（奥州湖）の眺望



収穫祭バスツアーで胆沢ダムを望む（秋に開催）



みどり 水土里の皆廊

～Countryside story～

過去と現在の技術が混ざり合い
悠久の想いがオーバーラップした胆沢平野を
体感してみませんか。

胆沢平野土地改良区
令和2年度

3 天空の大パノラマ 奥州湖眺望台

胆沢ダムにある奥州湖眺望台からの眺めはまさに絶景!!!
好天であれば広大な胆沢湖
状況も見ることができます。
「天空の大パノラマ」を
見られるかはあなたの
運次第!

2 万葉の事跡を 寿安堰

胆沢平野開拓の祖
後藤寿庵は、伊達政治に仕え、領主として
領民の安寧を願い、現在胆沢平野の水田約
6割を潤す「寿安堰」を開削しました。寿安
堰の開削は古河の土木技術を取り入れ、野
向崩れで築かれた石垣は、今もその姿を残し
ています。

1 日本最大級の円筒分水工

命水の大噴水
胆沢平野のシンボルである円筒分
水工から勢いよくおき上がる農業用
水は見応えがあります。円筒分
水工には「命水の人魂水」を設置して
います。噴水の近くまで降りて行け
ますので、暑い日に近くで涼んでみては
いかがですか?
（噴水が生ずる時間は10:00～16:00
の毎正時、15分間です。）

6 いさわ産直センター あじさい

は夏整備事業を契機に誕生したちっ
ぱんパワー全開のいさわ産直センターあ
じさい! 旬の新鮮野菜やきれいな花の
ほか、惣菜や菓子等の加工品も揃えてい
ます!

5 水利歴史遺産「葦名堰」

葦名氏5代の知恵と努力の結
晶である葦名堰を巡ることで、
如何なる困難も乗り越え、
能達へと導くことでしょうか! 7月
中旬には、「つづり」が
取替りします。
湧出口の傍側
にある神社を見
ることができます。

4 水利歴史遺産「穴山用水堰」

穴山用水堰は、胆沢川の庄田橋
下から湧出の白川へ通水する延
長約16キロメートルの用水路です。
そのうち約3キロメートルは「穴
堰」です。この水堰の欄干時期は諸説あ
りますが、一般には7世紀末(1999)
とされ、開削者は「藤原氏」
「穴山氏」とされています。明か
でない事情も多く、悠久の歴史にロ
マンが秘されています。

おすすめコース
[開始の目安: 2時間半]

① 命水の大噴水 1.5km
② 寿安堰 1.5km
③ 穴山用水堰 1.5km
④ 奥州湖眺望台 1.5km
⑤ 寿安堰 1.5km
⑥ 胆沢平野土地改良区 1.5km

お楽しみポイント

・お楽しみポイント
は随分ありますが、
事前にこのパン
フレットを
お持ちください。

赤い印に合わせて
スタンプを
押してください

凡例 赤い印看板

● 命水の大噴水
● 寿安堰
● 穴山用水堰
● 奥州湖眺望台
● 胆沢湖遊覧台

至徳川 4
水沢IC 4
水沢駅
奥州市役所
胆沢平野
土地改良区
奥州スマートIC
東北自動車道
前沢SA
平泉前沢IC
至徳川
至徳川
至徳川
至徳川

至徳川 4
水沢IC 4
水沢駅
奥州市役所
胆沢平野
土地改良区
奥州スマートIC
東北自動車道
前沢SA
平泉前沢IC
至徳川
至徳川
至徳川
至徳川

至徳川 4
水沢IC 4
水沢駅
奥州市役所
胆沢平野
土地改良区
奥州スマートIC
東北自動車道
前沢SA
平泉前沢IC
至徳川
至徳川
至徳川
至徳川

至徳川 4
水沢IC 4
水沢駅
奥州市役所
胆沢平野
土地改良区
奥州スマートIC
東北自動車道
前沢SA
平泉前沢IC
至徳川
至徳川
至徳川
至徳川

水土里の皆廊プロジェクト ～ダムや分水工を巡り水資源の大切さに理解を深めた

表彰者名 : NPO法人 信濃川大河津資料館友の会 様 (新潟県燕市)

表彰理由 : 信濃川や大河津分水路の恵みを楽しむ地域を対象に、信濃川や大河津分水路に関する調査・研究や情報交換を行うことを目的に平成14年に設立、平成23年にNPO化し、各種講座で啓発活動を行うなど河川を利用した新しい活動を創造し、地域の活性化に貢献された。(平成27年河川協力団体に指定)



【お茶を楽しむ会】

信濃川大河津資料館周辺で毎年開催される地域のイベントにあわせて、資料館来館者に抹茶を振る舞い、大河津分水路と友の会活動の啓発を図っている。(参加者：200～300名程度)



【講演会】(R2.1.25 聴講者：298名)

信濃川や大河津分水路を中心とした河川に関する講演会や講座を毎年開催。